

国際教養学部平成二十七年年度 卒業研究タイトル一覧

1. 英語

明石 侑里	Modern Consumer Culture and the New Sustainable Fashion Era: Analysis of Fast Fashion and the Movement to Slow and Ethical Fashion
赤松 玲	The Problems of Education in Japanese and Finnish Schools
伊藤 成人	Contributions to the Spread of Japanese Culture due to Japanese Animation
加藤 万智	Stereotypes Change Little by Little: An Investigation of Recent Japanese and German Stereotypes
杉山 怜	Conflicts of Monotheism
鈴木 遼	Comparison of Manners and Chinese Manners
竹下 伊織	Swedish Challenge for an Equal Society
谷口 智也	Changes in Modern Russian Food Situation by Foreign Cultures
長谷川 ひとみ	The Differences in Position between Men and Women in Islamic Cultures due to Muslim Belief
林 朋央	Spanish Gastronomy: The Formation of Diversity
林 佑美	Comparing the Spanish Santiago Pilgrimage with the Shikoku Pilgrimage in Japan
廣瀧 草太郎	The Way for Everyone to Live Peacefully in the U.S.: Law Systems and People's Consciousness
古田 正樹	Process of the One-Child Policy: Both Good and Bad Aspects and Prospects
牧原 佑奈	Japanese Students and SNS: Comparing with Young People in Other Cultures
松井 祐里香	How to Avoid Culture Shock: Concerning Japanese and Chinese Particular Food Culture
山田 里沙子	Japan's Popularity in Global Tourism: The Reason Why Foreigners are Attracted by Japan

2. ドイツ語

市川 真理	Feminismus in Japan —für eine echte geschlechtliche Gerechtigkeit—
浅井 晴香	グリム童話に出現する数字の3
石川 怜奈	アンゲラ・メルケル —ドイツの強い女性像—
磯村 佳苗	ドイツと日本における職業教育
海村 いちる	一人の人間としてのヒトラー
境谷 優花	リヒャルト・ワーグナーの芸術論 —演出家としてのワーグナーの生涯を見る—
谷腰 杏実	ドイツファッションの歴史 ～1920年代から現在に至るまで～
成田 実央	ドイツから学ぶ動物愛護

若松 彩乃	映画に描かれるヒトラー像の変化
-------	-----------------

3. フランス語

岩崎 汐里	フランスにおける移民 —EU 域外移民の格差問題—
小久江 遥奈	男女は同じ言語をはなしているのか —言語差による性差別—
大竹 あゆみ	フランス菓子の魔力と魅力
梶 みちる	印象派絵画と日本の浮世絵
木村 優介	日本の移民について —移民政策より外国人労働者の人権確立—
久保 優	第2言語習得における母語の影響
佐藤 公紀	多文化共生施策は不就学問題を解決する一助となるのか
竹田 美穂	ファッションブランドの栄枯盛衰 —サバイバル作戦の光と影—
寺澤 彩耶香	Le ballet 人はなぜバレエに魅了されるのか
中家 梓	比較言語学的視点から見たマンガ —日仏英のマンガを比較して—
阪野 祥子	Georges Melies 映画の魅力 —映画と共に歩んだ人生—

4. ロシア語

宮 奈津美	ロシア社会と働く女性 —社会進出の現状と問題点—
橋川 あすか	The meaning hidden in Russian Orthodox Church Architecture ロシアの教会建築に含まれる意味
深谷 和紀	認知言語学の観点から見たメタファーの種類
本田 華織	Русская берёза и японская сакура: культурологические аспекты 白樺と桜に見るロシアと日本の関連性

5. 中国語

青山 英明	中国サッカーの今までとこれから
太田 菜穂子	文革の実態を考察する —伝統文化の弾圧, 「地下文芸」, 下放生活 映画を端緒として—
川原 早智	「中国のインターネット検閲とその展望」
酒井 未紗	中国におけるペット文化の成り立ち
正 晴菜	中国 食の需要と供給
鈴木 美佐子	中国におけるサイバー戦争
西脇 佑実	中国における教育格差の原因と対策
野々山 隼斗	これからの中国とビジネス
坂野 千恵	アメリカと中国系移民
伴野 邑奈	中国映画と検閲
本目 桜子	十干十二支と動物の特徴

松浦 里歩	憲法・学校教育・メディアに関する日中比較
-------	----------------------

6. スペイン語

稲垣 美保	グローバル人材の現状と課題 —学生, 大学, 企業, 3つの目線から—
荻原 里菜	オペラ「カルメン」から見るスペイン女性のステレオタイプ
清原 彩奈	スペインからみる再生可能エネルギーの発展と課題
中村 紗枝子	公立学校における外国にルーツをもつ子どもたちへの教育
野屋 朱里	各国におけるイビサ島への宣伝内容の差異
林 香菜恵	国民文化のCMへの反映 —G. ホーフステッドの研究の参照—
松原 由紀	日本のフラメンコ人気の実態

7. 思想文化

奥田 葵	受け継がれていく童話
勝又 美咲	アニメにおけるジェンダー表現と子どもに与えるその影響
加藤 千尋	ロボットに心を持たせるには
河合 雅人	特攻の誕生
貴志 夏美	フォトリタラシーのあり方 —写真を撮る目的をめぐって—
岸本 翔太郎	日本航空再生とアメーバ経営の効用
桑原 悠太	孔子『論語』の考察 —「仁」を中心として—
長家 朱里	ハイデガーにおける死の概念
二村 晶子	加害者としての新聞 —何故新聞は日本を戦争へと向かわせたのか—
久岡 万耶	臓器移植における自己決定権について
松尾 駿	インドIT産業の発展とそれを担う高等教育の役割
八尾 文菜	特別攻撃隊の考え方について
吉田 愛美	音楽市場における送り手と受け手の変化

8. 歴史文化

竹内 勇太	19・20世紀におけるファッションの変化と大衆のアイデンティティー
浅野 綾之	中世スペインにおけるキリスト教徒とユダヤ教徒：被支配者の境遇
安藤 美有	中東の歴史と『アラビアンナイト』の成立
大瀬良 啓佑	フットボール文化の発祥と浸透 —イングランド・ドイツ・ブラジルを例として—
奥村 匠	差別の歴史～アメリカ黒人の500年～
片岡 もえ	アメリカ人女性とともに生きるディズニープリンセス
熊田 亜実	朝鮮王朝の宮中における女性たちの生活と生涯
坂井 明日香	グリム童話から読み解くヨーロッパ文化とその現在への影響
鈴木 亜実	スペインにおけるヨーロッパ文化とイスラーム文化の共存

鈴木 実央	ホロコーストと「諸国民のなかの正義の人」
滝口 美杜	エリザベス1世とヴィクトリア女王
廣田 聡美	フランスにおける公式寵姫制度 —ブルボン朝を中心として—
溝口 睦実	音楽の都「ウィーン」とその歴史的背景

9. 国際社会

小島 佳奈	フェアトレードは貧困削減にどのように貢献するのか
小島 大知	犬山城下町における観光まちづくり
高橋 徹	シェール革命と日本のエネルギー安全供給の実現
安藤 里英	海外への憧れ
岩森 伶央	今、なぜ走り始めたのか マラソンブームから考える
衣川 尚志	ロボットと人間の共存
小谷 昭彦	貧困支援・対策における行政・第3セクター・企業の役割 ～マニラ首都圏における住民参加型廃棄物管理を通して～
高橋 由佳	コンテンツツーリズムとまちおこし 大河ドラマとアニメの比較
出口 梨音花	「プレゼント」と「マイプレゼント」
永田 智瑛	顔の身体性についての考察
野村 空	在日ムスリムについて ～イスラムとして、国民として、家族の一員として～
平野 由佳	地方都市から見るフランスワークライフバランスの現状
古田 睦実	変容する家族と墓の形
松井 勇樹	Jクラブが地域に与える影響
山口 大輝	桑名石取祭における伝統の保存と変化
両田 裕美	ピースあいちから見た平和教育の現状